

ヒューレット・パッカードの HP WayとStandards of Business Conduct

HP Way

ヒューレット・パッカード（HP）には、経営トップから全ての従業員まで組織を構成する一人ひとりが、共通の目標達成に向けて行動するための指針となるHP Wayがある。これは、HPの組織に深く根ざした信条であり、五つの基本的な価値観と七つの会社の目的、そして目標達成する戦略と戦術の計画、実践する上での行動指針が三位一体となるものであり、HP Wayが世界中のHPの組織全てに共通する企業行動の底流となっている。

五つの基本的な価値観

HPに働く私達の目標達成や顧客、株主や従業員、地域の人達と接する際の行動指針となる価値観とは、

1. 私たちは、従業員一人ひとりを信頼し、尊敬します。
 2. 私たちは、高いレベルの成果と貢献を重視します。
 3. 私たちは、誠実をモットーとしたビジネスを行なっています。
 4. 私たちは、チームワークを大切に、共通目標を達成します。
 5. 私たちは、柔軟性と革新性を奨励します。
- 以上の五つである。

七つの会社の目的

経営者もマネージャも、全従業員があらゆる意思決定を行なう際の経営指針となる会社の目的とは、次の七つである。

1. 利益 (Profit)
2. 顧客 (Customers)
3. 事業 (Field of Interest)
4. 成長 (Growth)
5. 従業員 (Our People)
6. マネージメント (Management)
7. 社会 (Citizenship)

SBC(Standards of Business Conduct)

HPの組織に働く全ての従業員一人ひとりが日常実践する際の業務上の行動指針は、HPの業務運営上の基本的なポリシーや関連する独占禁止法、証券取引法等重要な法律に沿って記述されており、次の四つに大別される。

1. 会社に関わる行動指針
2. 競争会社に関わる行動指針
3. 顧客に関わる行動指針
4. 供給者に関わる行動指針

HP Way・テキスト、会社の目的・テキスト、SBC・教育ガイドを基にした部課組織単位の年1回レビュー実績の有無が業務運営の社内監査項目の一つとなっている。